

玉出中だより

平成27年 4月20日
大阪市立玉出中学校
4月増刊号 No.2

これからの学習評価について

新年度がスタートし、始業式から2週間がたとうとしています。先週の2・3年生の学年集会を見ていると、前向きに学校生活に取り組んでいこうという人が増えてきたように思います。

先週金曜日、「平成28年度大阪府公立高等学校入学者選抜における調査書に記載する評定等に関するお知らせ」を配布しました。

学校内的人数割合に応じて10段階で評価する「相対評価」から、文部科学省の学習指導要領が示した目標をどの程度達成できたかにより5段階で評価する「目標に準拠した評価（絶対評価）」に変わります。

これまででは、玉出中学校の中だけで比較した評価でしたが、大阪府全体の中で一人ひとりの生徒の学習状況を評価していくようになります。

そのため、大阪府教育委員会では、「全国学力・学習状況調査」や「大阪府中学生チャレンジテスト」を活用することを決定しました。また、「関心・意欲・態度」の評価を客観的にとらえるために「行動の記録」として特筆すべき点を文章化して報告することになります。

さらに大阪市教育委員会では、評定にかかわる大阪市方針を示しました。

玉出中学校においても大阪市方針に沿い「知識・理解」「技能」及び「思考・判断・表現」に加え「授業態度」等を客観的に評価していきます。また、授業の中での「関心・意欲・態度」、学校・学年行事での取り組み、部活動や地域でのスポーツ・文化活動、様々なボランティア活動などの成果を記録していき、文章化して評価していきます。

詳細については、後日お知らせしますが、日々の子どもたちの努力が、評価として反映していくけるように取り組んでいきますので、保護者の皆様にも、ご理解ご協力をお願いします。（1・2年生も、今年度の評価から入試の評価に活用されます）

3年生、全国学力・学習状況調査 4月21日（火）

明日・4月21日（火）、3年生を対象に、全国学力・学習状況調査が行われます。

この調査は、生徒一人ひとりの学習到達度状況を把握し、今後の学習指導の改善に活かしていくために行われるものです。これまで学習してきた内容をしっかりと振り返り、自己の学習成果を把握するとともに、今後の学習に活かしてください。

また、今年度から大阪府教育委員会の方針で、学校平均が「大阪府公立高等学校入学者選抜」における『評定の範囲』に反映されます。

| 1時間目 | 2時間目 | 3時間目 | 4時間目 | 5時間目 | 6時間目 |
|------|------|------|------|------|-------|
| 国語A | 国語B | 数学A | 数学B | 理科 | 生徒質問紙 |

（Aは知識、Bは活用を主体とした問題）

国立教育政策研究所のホームページにて、これまでの「調査問題、正答例、解説資料」が公開されていますので、ぜひ活用してください。

リンク先 <http://www.nier.go.jp/14chousa/14chousa.htm>

4月22日（水）から家庭訪問開始

子どもたちのよりよい成長は、保護者、地域、学校の共通の願いです。日々の学習、生活習慣、健康に関わることなど、担任の先生とお話しいただき、学校や家庭でより教育効果を高めていくよう、連携を深めてまいりたいと考えています。何かとお忙しい折ですが、よろしくお願ひします。

日程 4月22日（水）～4月28日（火） 5日間

社会で通用する人材として成長するために

以前にある芸能関係の人事担当者から聴いたお話を紹介します。

毎年400人くらいの人たちがタレントになりたいとやってきます。

しかし、1年たつと20人ぐらいになり、2年たつと3~4人くらいしか残りません。

残る人には、共通点があります。

大きな声で挨拶できる人。

返事をしっかりできる人。

敬語の使える人。

この3つは、社会人として、できて当然のことなのですが、それだけいい加減な気持ちでタレントになりたいという人が多いということです。

挨拶、返事、敬語は当然のことですが、最後まで生き残るために、もう一つの共通点があります。それは「まじめ」だということです。

あるテレビで活躍している元漫才師のタレントさんは、漫才で成功するために、どんなことをしていたかを知る人は少ないようです。

当時、彼の部屋へ行くと壁中に紙が貼ってありました。そこにはグラフが書いてありました。机の上には、字を書いた紙が山のように積まれています。彼は、先輩の漫才を聴き、どこでどのようなタイミングでどのような話をした時に、お客様が笑うかをグラフにして分析していました。成功している人は研究熱心で、「まじめ」に仕事に取り組んでいるんです。

世の中は「やまびこ」のようなものです。「バカ」と言えば「バカ」と返ってくるように、いい加減なことをしていれば、いい加減なものしか返ってこないものです。

まじめに生活することがどれだけ大切なことは、経済的に自立していくかなければならない、5年後、10年後の皆さんの姿に現れてくるものです。学校生活は、社会で自立していくためのトレーニングでもあります。学力も大切ですが、社会で認められるマナーもしっかり身に着けていってください。

平成27年度 学校教育目標

今年度の本校の「学校教育目標」が決定しました。「学校教育目標」を踏まえ、学校協議会において、「運営に関する計画」を策定していきます。具体的な取組については、運営の計画の中で盛り込んでいきますので、決まり次第お伝えさせていただきます。

平成27年度 大阪市立玉出中学校 学校教育目標

勤勉・自律・協調

<重点目標>

I 人間尊重の精神を基盤に、豊かな人間性を育む教育活動を推進する。

II 基礎基本の徹底を通し、自ら学ぶ態度を養い学力向上を図る。

<具体的目標>

- 1 互いに違いを認め合い、思いやりを持って協力し合う、いじめを許さない集団づくりを行う。
- 2 確かな学力の定着を図るとともに、一人ひとりの個性や創造性を伸ばし、自ら学び、自ら考え、問題解決できる力を育てる。
- 3 生涯にわたり運動やスポーツに親しみ、心身ともに健康で活力のある生活が送られるよう、自ら運動に取り組む習慣や能力を育てる。
- 4 教育相談活動を充実させるとともに、家庭との連携をより密にして、自ら規律ある生活習慣が実践できる力を育てる。